

平成 30 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)**自己評価**

事務事業番号

47

事業区分	行政事務	事務事業評価の履歴 有			
事務事業名	防犯体制の充実強化				
予算科目	2 款 1 項 16 目				
予算事業名	防犯体制の充実強化				
総合計画での位置づけ	安全なまちをつくる				
担当課	総務課	担当課長	実渕 孝則		
事業担当者	中川 美智子	一次評価者	亀井 玲子		
事業の性格	自治事務				
法令根拠等	久山町安全安心まちづくり条例、久山町暴力団排除条例				
事業の対象	住民				
事業の目的	市民が生命、身体又は財産に対して危害を受ける不安を覚えることなく、安全で安心して暮らすことができる安全で安心な地域社会の実現に寄与する。				
実施期間	開始年度	平成 26 年度から			
	終了年度	平成 年度まで			
事業の内容	青パトでの町内巡回による犯罪抑制、久山町交番連絡協議会開催による粕屋警察署との情報交換及び犯罪情報の共有、久山町安全安心まちづくり条例・久山町暴力団排除条例の周知				
目的達成の指標	町内犯罪発生件数(刑法犯)				
	区分年度	単位	29 年度	30 年度	31 年度
	目標	区	60	60	60
実績	区	66	53		
指標設定の考え方	多種の刑罰法令のうち、住民に大きな不安を与える刑法犯の抑止を目的達成の指標とすることにした。				
事業遂行時懸案事項等	犯罪のない町を目指すことが、住民の安全安心な生活環境につながる。住民への防犯指導のみでなく自主防犯組織の設置も大きな効果があるので、将来的に自主防犯組織の設置が増えるように指導・支援を行う。				
事業実施時懸案事項対応等					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 217 円

本算定額には国費 本算定額より減じてあります。(単位)					
項目	29年度予算	30年度予算	31年度予算	32年度予算	
事務量	① 人工数	0.22	0.22	0.22	0.22
	② 人件費単価	7,381	7,350	7,196	7,196
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,623	1,617	1,583	1,583
事業費	直接事業費	323	324	335	335
	人件費	1,623	1,617	1,583	1,583
	合計	1,946	1,941	1,918	1,918
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,946	1,941	1,918	1,918
	合計	1,946	1,941	1,918	1,918

事業費計画

(千円)

区分／年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度
目標	323	324	335	335	
実績	262	857			

事業活動の実績（活動指標）

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 251 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	29年度決算	30年度予算	30年度決算
事務量	① 人工数	0.22	0.22
	② 人件費単価	7,129	7,350
	③ 補助事業人件費	0	
	人件費(①×②-③)	1,568	1,617
事業費	直接事業費	262	324
	人件費	1,568	1,617
	合計	1,830	1,941
財源内訳	国庫支出金	0	
	県支出金	0	187
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,830	1,941
	合計	1,830	1,941

実施備忘録

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	中川 美智子
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← → 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か?	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか?	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の□にチェックしてください。	4	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
3. 実施内容は適切か?	評点	判定
①有効性	評点	判定
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性	評点	判定
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性	評点	判定
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的な内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

犯罪のない町にすることは、住民が安心して生活することができる非常に重要な施策であり、また、まちのイメージアップに寄与することができると捉えている。防犯体制の充実強化は、町民の生命、身体、財産の保護に関する事であり、安全安心なん生活環境づくりに欠かせない重要なものである。パトロールを実施し、子どもからお年寄りまで安全安心、笑顔で暮らせるようなまちづくりに取り組んでいる。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

刑法犯については年間60件ほどで、今年度は昨年度より減っている。さらに、防犯意識を高めるよう啓発活動を継続していく。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	亀井 玲子
------	-----	-------

5段階評価で評点付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

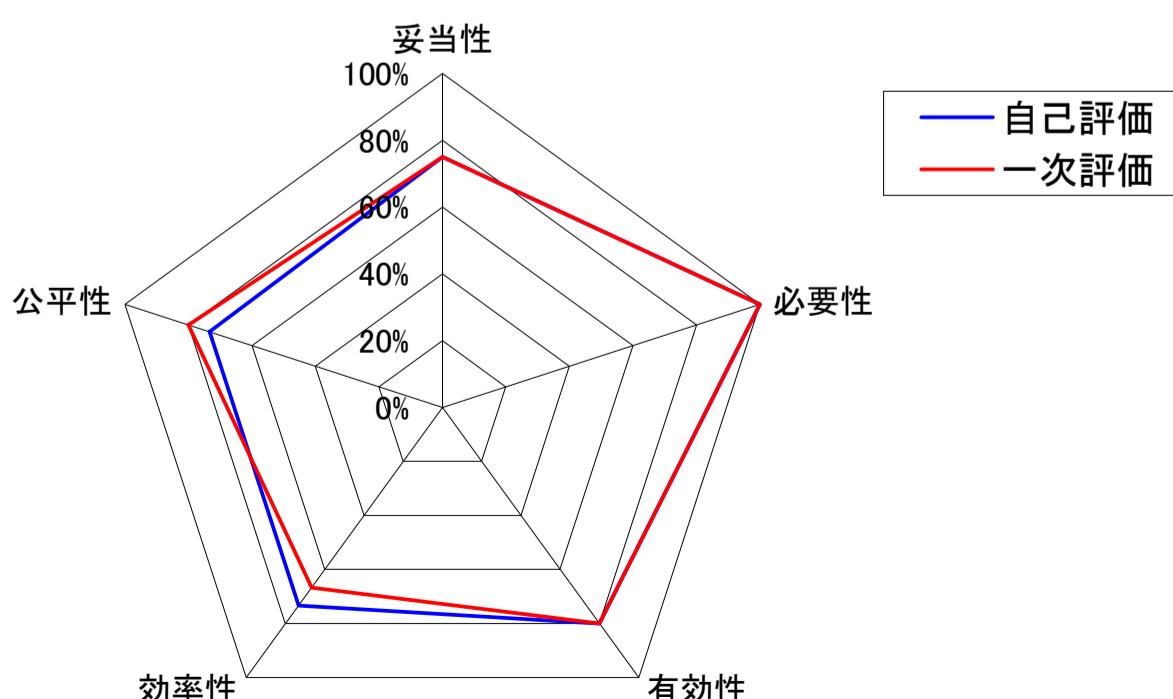
評点	判定
4	B
3	
4	
4	
2. 町が実施する必要があるか?	
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の□にチェックしてください。	
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4
3. 実施内容は適切か?	
①有効性	
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4
②効率性	
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3
③公平性・透明性	
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4

今後の方向性	見直しの具体的な内容
<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

軽犯罪の発生件数を0に近づけるため、今後も巡回パトロールや久山町交番連絡協議会での情報共有等の活動を続けていく。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

実渕 孝則

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

大きな事故は起こっていないが、起こらないことが逆に評価に当たる事業であり、今後も継続すべきと判断する

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

外部評価

今後の方向性	
<input type="checkbox"/> 重点化	
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持	
<input type="checkbox"/> 見直し	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> 事業完了	

見直しの具体的な内容	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫	
<input type="checkbox"/> 事業の効率化	
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化	
<input type="checkbox"/> 事業縮小	
<input type="checkbox"/> その他	

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	

今後の方向性	
<input type="checkbox"/> 重点化	
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持	
<input type="checkbox"/> 見直し	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> 事業完了	

見直しの具体的な内容	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫	
<input type="checkbox"/> 事業の効率化	
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化	
<input type="checkbox"/> 事業縮小	
<input type="checkbox"/> その他	

評価	
----	--

経営者会議の評価

--